



稲穂

小樽市立稲穂小学校
学校だより No.7
令和7年10月1日
文責 校長 遠藤隆典

【学校の教育目標】
りこうで たっしやで
ほがらかな 稲穂の子

稲穂小 WEB



～ みのりの秋 ～

教務主任 内野 晃樹

10月に入り、日中はまだ汗ばむ陽気ですが、朝晩は冷え込む日も増え、少しずつ秋の深まりを感じるようになりました。校庭の木々も色づき始め、子どもたちの元気な声が響いています。

学習発表会に向けて

さて、9月末から学習発表会の特別時間割が始まっています。各クラスでは、発表するテーマや内容について話し合い、練習に励んでいます。

この学習発表会は、子どもたちが協力して一つのものを創り上げる大切な機会です。自分の役割をしっかりと果たしたり、友だちの意見を聞いて考えたりすることで、表現力はもちろん、自主性や協調性も育まれます。子どもたちのそういった力が一番伸びるのも学習発表会かもしれません。1年生の劇「大きなかぶ」のように、大きく実ってほしいと思います。

「稲穂の子」と「実りの秋」

9月末、前期の通知表である「稲穂の子」を各ご家庭にお渡ししました。子どもたちは、これまでの頑張りがつまった「稲穂の子」を手に、嬉しそうな笑顔を見せてくれました。「稲穂の子」は、これまで積み重ねてきた学びの成果を表すものです。今回の評価を励みに、後期もさらに大きく成長してくれることを願っています。

2・3年生の算数では、授業のたびにマス計算を行ってきました。テーマは「昨日の自分に勝つ！」です。昨日より1点でも多く、1秒でも速く問題を解けるように日々トレーニングを重ねてきました。3分程度の短い時間ですが、子どもたちの集中力の高さに驚かされます。短い時間でのトレーニングですが、毎日行うことで大きな実りとなっていることを実感しています。

芸術の秋、食欲の秋、そして勉強の秋。実りの多い1ヶ月にしていきましょう。保護者の皆さまには、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

開校130周年記念 親子講演会 池崎晴美氏「挑戦したから得られたこと」

9月19日（金）にハッピートークアカデミー協会の池崎氏の講演会を開催しました。「ハッピーな考え方で、言葉を変えて人生を変える」というお話や、サバンナ230kmマラソンへの挑戦に基づいた、困難を乗り越える力や夢を叶えるための行動力についての等身大のお話は、成功あり失敗ありで、子どもにも大人にも自分の人生を見据え、心に響く講演会となりました。中学生も参加してよかったとうれしい感想を述べていました。参加いただいた皆さんありがとうございました。



「いなほしょうフェスタ」PTAの皆様のご協力により楽しい思い出ができました！

9月22日（月）の2・3時に開校130周年記念事業「いなほしょうフェスタ」が開催されました。これは子どもたちに130周年の楽しい思い出を残してあげたいという目的で協賛会で企画されたものです。

様々なものが企画された案を協賛会事業部（PTA 学年役員）や広報部など多くの皆様がお忙しい中、具体的な検討を重ねて楽しいブースへと仕上げて運営してくださいました。

競技は、「スリッパ飛ばし」・「ぴったり 130g」・「超ロングボーリング」・「めざせ、大谷翔平」・「めざせ、射的の達人」・

「紙ひこうきとばし」・「ぴったり 13秒」の7つです。子どもたちは記録を競いながら楽しみ、各ブースを回っていました。子どもたちの表情はどの子も生き生きとした笑顔にあふれ、楽しい時間が過ぎていきました。



プログラムの最後は、本校卒業生で現在スクールサポートスタッフとして勤務されている大学生の佐々木爽さんにダンスを披露していただき、全校児童・

そしてお手伝いの保護者もみんなで楽しく踊って終わりました。

今回の「いなほしょうフェスタ」、本当に素晴らしい行事を子どもたちに経験させることができたと感じています。PTAの皆様の丁寧な準備・打ち合わせ、そして、当日のあたたかい声かけが、子どもたちの笑顔につながっていました。例年にはないご負担をおかけしましたが、皆様のおかげで周年事業の歴史に心に残る行事となりました。心より感謝申し上げます。



将来、コミュニケーションの達人になってほしい！ 特別企画「めざせサイン130！」

「いなほしょうフェスタ」には、子どもたちに将来へ向けて高めていってほしい力である「コミュニケーション能力」を意識させるメッセージを込めた企画も行いました。

「めざせサイン 130」という企画です。フェスを実施している間に声を掛け合い一人で130人分のサインを集めるチャレンジ企画です。みんな取り組むのか、どうなのかと不安に思っていたのですが、学年を越え勇気を出して声をかけて交流する姿がいっぱい見られました。思いを込めて企画をした側として感動的な光景でした。そして、なんと2人が、短時間に成し遂げました！すごいコミュニケーション力です。驚きです！



積極的に人にかかわり、コミュニケーションを深めていく力は、将来、自分を成長させ人生を豊かにしていく上でとても重要なものとなります。今回の企画は小さな経験でしかありませんが、稲穂小の子どもたちがその大切さを心に刻み成長していくことを願っています。